

女性活躍推進事業【名張市】

総事業費	373 千円
交付金額	186 千円

地域の実情と課題

令和2年に実施した名張市男女共同参画に関する市民意識調査では、様々な分野における男女の地位が平等になっているかという質問に対し、「男性が優遇されている」という分野は、「社会通念や慣習、しきたり」が最も高く65.1%、次いで「社会全体」が63.4%という結果になりました。また、「女性が優遇されている」という分野は、「家庭」、次いで「職場」でしたが、全体を通してどの分野でも「男性が優遇されている」と回答した割合が高くなりました。また、夫婦間での家事分担についてどのように行うべきかという質問では、「男女分け合っていく」と回答した割合が最も多く54.1%と半数を占めています。しかし、実際の家事分担においては、食事の支度や片付け、掃除、洗濯などの日常的な家事は「妻が行っている」と回答した割合が高くなっています。上記意識調査に見られるように意識と実態が伴っていない状態が見られるため、引き続き更なる啓発が必要です。また、女性の活躍推進には、家事や育児に対する男性や職場、地域社会の理解が大切なことから、事業所や市民に対する啓発が必要です。

事業の特徴

女性活躍推進のためには、育児などに対する職場の理解や、男性の育児参画などが必要であることから、男女共同参画を身近に感じてもらうため、また、男女の固定的な役割分担意識を見直すための啓発として「名張市男女共同参画映画上映会」を開催し、男女共同参画に関する映画を上映した。イベントの開催にあたっては、当市の実情を踏まえ、名張市男女共同参画センターや福祉部局と連携して、周知を図った。また、更なる啓発として、会場内で家庭での男女共同参画、イクメン等に関するパネル展や物品及び冊子の配付を行った。

事業の効果

効果検証の為、参加者にアンケートを実施した。参加者総数は232人で、アンケート回収率は81.2%。参加者の男女比率は女性が70%、男性が21%、未回答が9%であった。アンケートから参加者の満足度については、80.3%であり、目標の90%には至らなかったが、「自分を大切にする生き方について考えるきっかけになったか」の間について、「なった」と答えた方の割合が75.9%と半数以上であった。映画から男女共同参画を身近に感じていただき、男女の固定的な役割分担意識を見直すための機会となったと考えられる。

目的・目標

「男女の固定的な役割分担に同感しない」という市民の割合は84%と、男女共同参画の意識も制度も変わってきていますが、まだまだ社会生活の中には、家庭内の性別による固定的な役割分担の関係が残っている状況が見られます。

そこで男女共同参画を身近に感じていただくために、男女共同参画に関する映画の上映を行い、男女の固定的な役割分担意識を見直すための機会とします。参加者にアンケートを実施し、参加者の満足度については、80.3%であり、目標の90%には至らなかったが、「自分を大切にする生き方について考えるきっかけになったか」の間について、「なった」と答えた方の割合が75.9%と半数以上であった。

連携団体

- ・名張市男女共同参画センター
- ・三重県

今後の課題

アンケートから参加者の満足度については、80.3%であり、目標の90%には至らなかったが、「自分を大切にする生き方について考えるきっかけになったか」の間について、「なった」と答えた方の割合が75.9%と半数以上であった。映画から男女共同参画を身近に感じていただき、男女の固定的な役割分担意識を見直すための機会となったと考えられる。自由記述においても、「家庭内や、社会、職場でも男女を差別した考え方に私は反対です。共に助け合い、お互いを思いやって住みやすい社会へとつながって行くきっかけになると思います。」といった意見もあり、女性活躍推進に対する理解が深まってきていると思われる。日曜日の開催であったが、参加者の年齢層は高く、若い世代の参加は少なかった。アンケートにも「男性は年を取った人ばかりで、若い男性がもっと関心を持ってほしいと思いました。若い男性が多く参加してほしいと思いました。」という意見もあり、若い世代への啓発についてもっとアプローチしていく必要があります。

事業の概要



女性活躍推進のためには、育児などに対する職場の理解や、男性の育児参画などが必要であることから、男女共同参画を身近に感じてもらうため、また、男女の固定的な役割分担意識を見直すための啓発として「名張市男女共同参画映画上映会」を開催し、男女共同参画に関する映画を上映した。イベントの開催にあたっては、当市の実情を踏まえ、名張市男女共同参画センターや福祉部局と連携して、周知を図った。また、更なる啓発として、会場内で家庭での男女共同参画、イクメン等に関するパネル展や物品及び冊子の配付を行った。

○日時 令和5年2月5日(日) 13時30分～15時30分

※同時時間帯にロビーにて、家庭内での男女共同参画、イクメン等に関するパネル展や物品及び冊子の配付、福祉事業所のマルシェを行った。

○場所 名張市総合福祉センターふれあい

○広報

・「広報なばり」掲載(1月10日号)

・市ホームページ掲載

・チラシ配布、ポスター掲示

○参加者数

232人